

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図】

【地震一口メモ】

津波からの避難について

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため 1989 年 1 月より月 1 回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2025 年 6 月

本誌の過去分は奈良地方気象台ホームページでご覧いただけます。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.html>

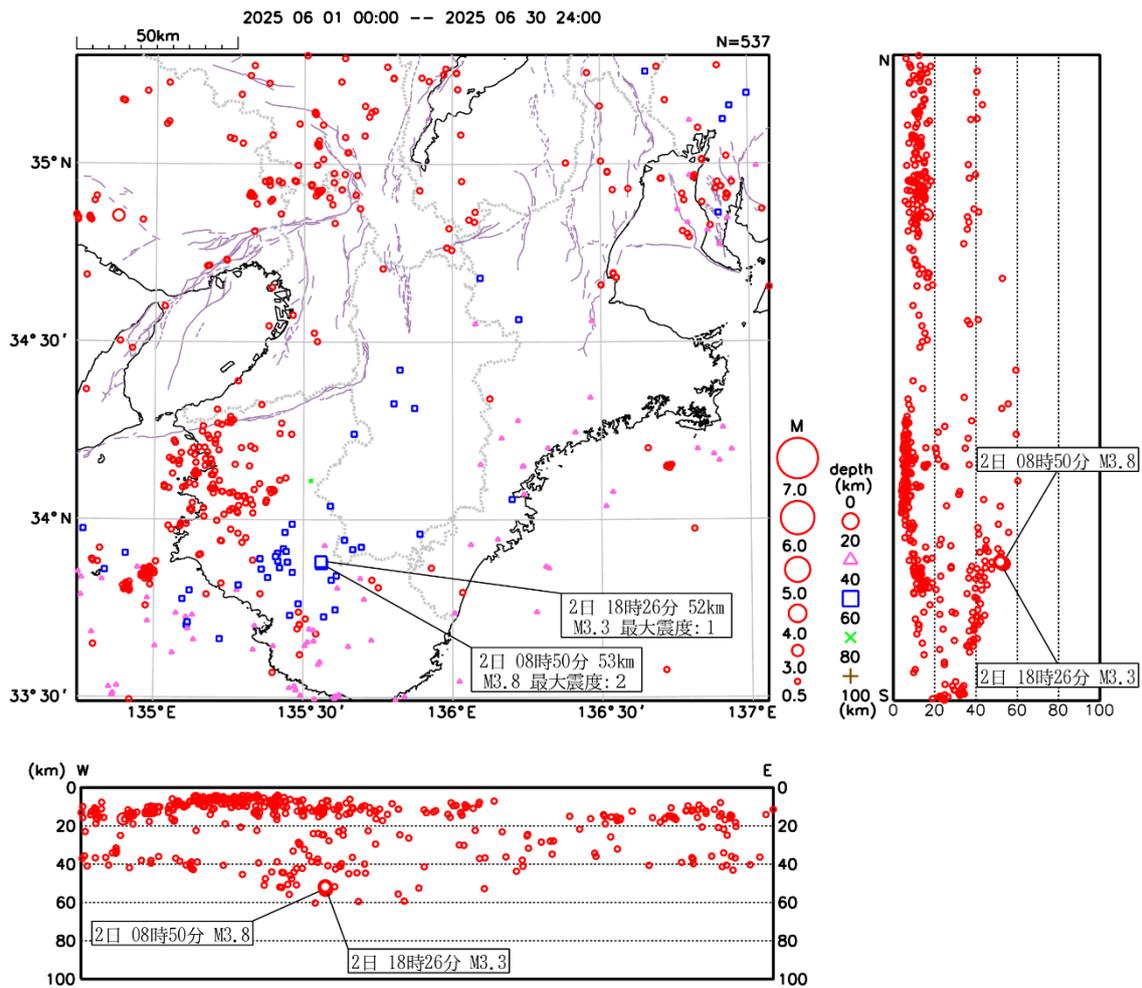


【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

震央分布図（左上）は、地震が発生した場所を地図上に表し、記号の大きさと地震の規模（マグニチュード、Mとも表記）と記号の種類で震源の深さを表しています。また、紫色の線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表しています。南北方向の断面図（右上）と、東西方向の断面図（左下）で地震の垂直分布を表し、これらにより地震の発生状況と規模が把握しやすくなります。

図中の吹き出しは、奈良県内で震度1以上を観測した地震を示しており、地震の発生日時や規模等を記載しています。なお、最大震度は奈良県内とは限りません。



【奈良県地震概況】

2日08時50分 和歌山県南部の地震（深さ53km、M3.8）により、奈良県内では桜井市、山添村、高取町、吉野町、天川村、十津川村、下北山村、宇陀市で震度1を観測しました。

2日18時26分 和歌山県南部の地震（深さ52km、M3.3）により、奈良県内では十津川村、下北山村で震度1を観測しました。

12日12時49分 三重県南東沖の地震（深さ47km、M4.8；震央分布図地図範囲外）により、奈良県内では奈良市、大和高田市、大和郡山市、桜井市、山添村、三郷町、川西町、三宅町、田原本町、高取町、広陵町、吉野町、天川村、川上村、葛城市、宇陀市で震度1を観測しました。

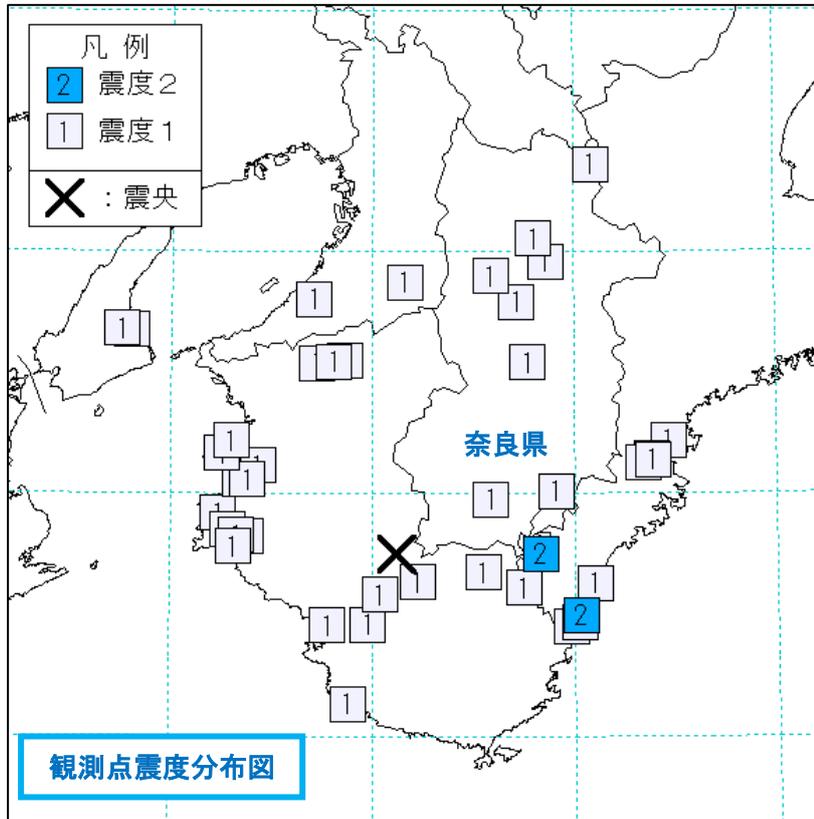
【奈良県で震度1以上を観測した地震の一覧】

震源時(年月日時分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	M
各地の震度（奈良県内のみ記載）					
2025年06月02日08時50分	和歌山県南部	33°52.5' N	135°33.6' E	53km	M3.8
震度 1：桜井市初瀬、山添村大西*、高取町観覚寺*、吉野町上市*、天川村洞川 十津川村小原*、下北山村寺垣内*、宇陀市大宇陀迫間*					
2025年06月02日18時26分	和歌山県南部	33°52.9' N	135°33.5' E	52km	M3.3
震度 1：十津川村小原*、下北山村寺垣内*					
2025年06月12日12時49分	三重県南東沖	33°30.3' N	138°06.2' E	47km	M4.8
震度 1：奈良市月ヶ瀬尾山*、奈良市二条大路南*、大和高田市大中* 大和郡山市北郡山町*、桜井市初瀬、桜井市粟殿*、山添村大西*、三郷町勢野西* 奈良川西町結崎*、三宅町伴堂*、田原本町役場*、高取町観覚寺*、広陵町南郷* 吉野町上市*、天川村洞川、奈良川上村迫*、葛城市柿本*、宇陀市大宇陀迫間*					

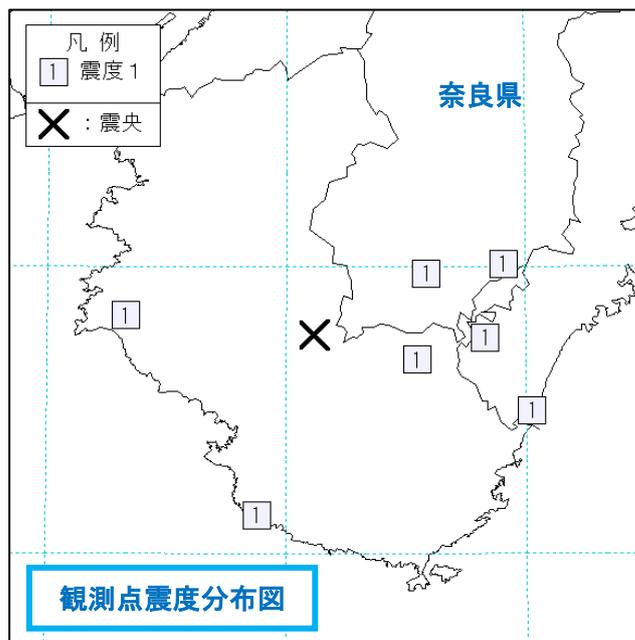
* 印は地方公共団体等の震度観測点です

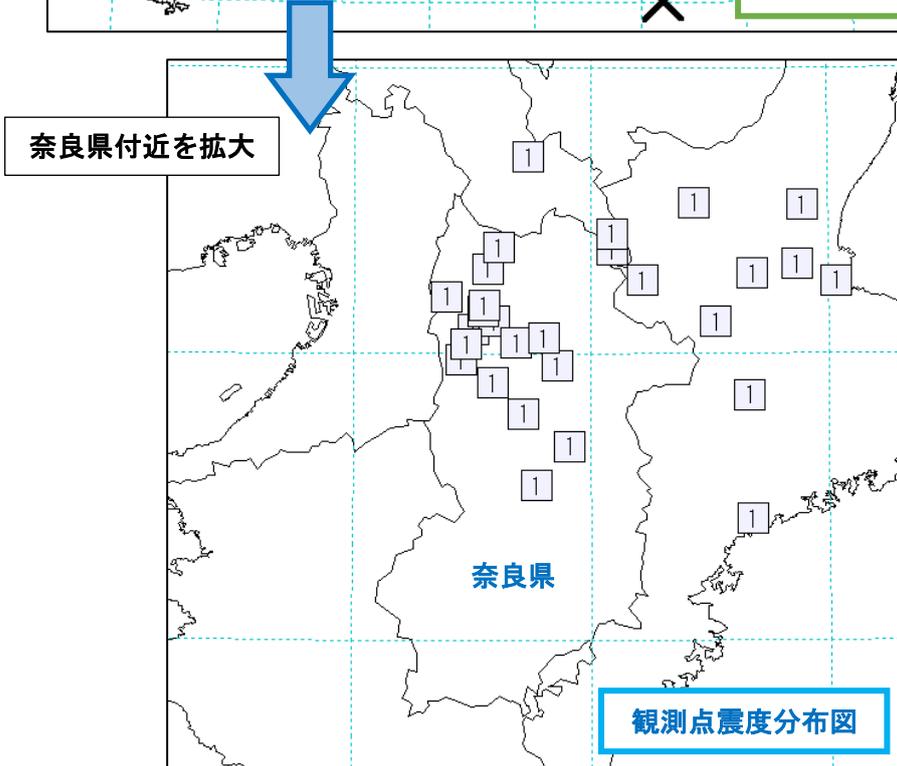
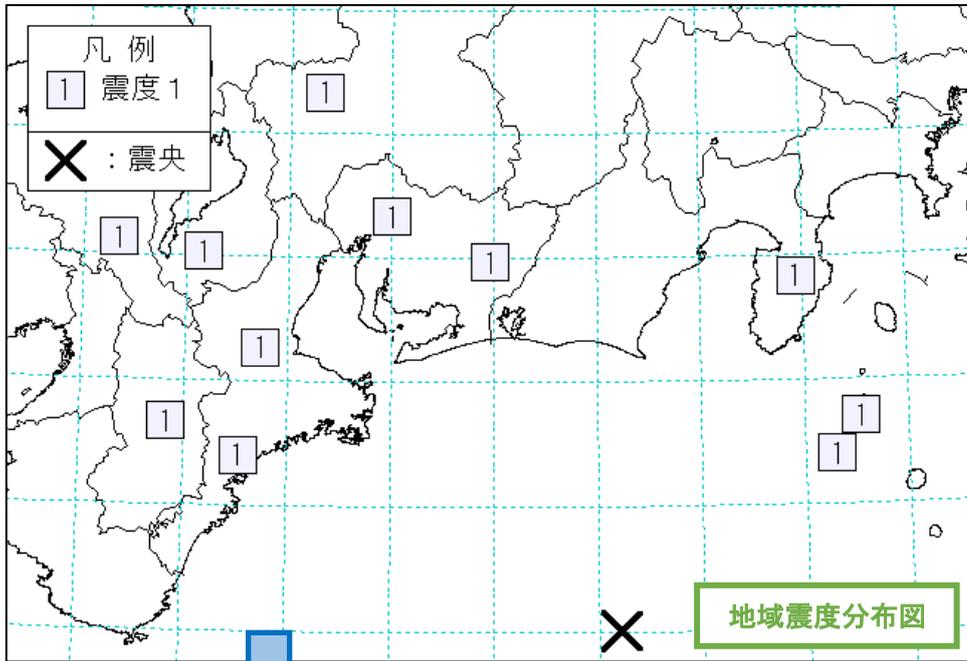
【奈良県で震度1以上を観測した地震の震度分布】

2025年06月02日08時50分 和歌山県南部 33°52.5' N 135°33.6' E 53km M3.8



2025年06月02日18時26分 和歌山県南部 33°52.9' N 135°33.5' E 52km M3.3





【地震一口メモ】

津波からの避難について

これから暑い日が多くなり、奈良県にお住まいの方もレジャーや旅行で海の近くに行く機会が多くなると思いますので、津波から命を守る行動について紹介します。

海の近くに行く計画を立てる際は、旅行先の自治体が公開している「津波ハザードマップ」で津波に注意が必要な場所であるか、「津波避難場所」や「津波避難ビル」が近くにあるかを確認するようにしましょう。



海の近くで強い揺れを感じた時、または弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じた時、津波警報等を見聞きした時は直ちに津波避難場所や「より高い場所」を目指して津波から避難するようにしましょう。

津波警報等を知る手段として、ラジオ、テレビ、スマートフォン、サイレン、津波フラッグなどがあります。

海の近くにいる時は、どの手段で津波警報等を知ることができるか意識しておく必要があります。

津波はとても速いので、津波を見てからの避難では間に合いません。また、避難する際、車を利用すると渋滞などにより円滑に避難できない恐れがありますので、原則車を使わずにできるだけ早く海岸から離れ、より高い場所へ避難しましょう。

津波は繰り返し襲ってきて、あとから来る津波の方が高くなる場合があります。避難後は、最新の情報を確認し、津波警報等が発表されている間は避難を続けるようにしましょう。

なお、令和2年から海水浴場等で、津波フラッグにより津波警報等が発表されたことをお知らせする取組が始まっています。

右の二次元コードから気象庁ホームページの『津波フラッグ』をおぼえよう!! へアクセスできます。津波フラッグや津波からの避難を漫画でわかりやすく説明しています。

津波警報等を知る手段

ラジオ

津波フラッグ
海水浴場等で知らせる

鐘 サイレン

テレビ

携帯電話



https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html